

- 〔復習〕 ・このドームでは天候に関係なくいろいろなイベントを行うことができる。  
 ・彼女は僕の予定を考えないで、自分でどんどん旅行計画を立ててしまう。  
 ・とても疲れているときは別として、わたしは毎日ジョギングをする。

### 1 ～を問わず

⇒～がどうかは問題ではなく、どれにも同じことが言える。

- ①このドッグショーには種類を問わず、どんな犬でも参加できます。
- ②このクレジットカードは国内、国外を問わず、いろいろな場所で使える。
- ③このマラソン大会には、性別、年齢を問わず、だれでも参加できます。

名 + を問わず

⚠ いろいろな違いや幅のある言葉(年齢・国籍・天候など)や対立する言葉(男女・内外・有無など)につく。

### 2 ～にかかわりなく・～にかかわらず

⇒～には関係なく同じようになる。

- ①この路線バスの料金は、乗った距離にかかわりなく一律200円です。
- ②理由が何であるかにかかわりなく、一度納入した入学金はお返しできません。
- ③振り込み手数料は、送金金額にかかわらず無料です。
- ④使う、使わないにかかわらず、会場には一応マイクが準備してあります。

名 + にかかわりなく・にかかわらず

⚠ 幅のある言葉(距離・金額・大きさなど)につく。また、対立する言葉(行く、行かない・多い、少ないなど)や「(疑問詞)～か」にもつく。

### 3 ～もかまわず

⇒普通なら気にする～のことを気にしないで行動する。

- ①人目もかまわず、道で大泣きしている人を見かけた。
- ②彼は値段もかまわず、好きな料理をどんどん注文した。
- ③母は人を待たせているのもかまわず、まだ鏡の前で化粧している。
- ④父が病気で入院中であるのもかまわず、兄は毎日バイクで遊び回っている。

名・普通形(ナ形)だ-な/-である・名だ-な/-である) + の + もかまわず

⚠ 後には、普通でない行動、意外感のある行動を表す文が来る。話者の希望・意向を表す文や働きかけの文は来ない。



### 4 ～はともかく(として)

⇒ほかにもっと強調したいことがあるので、～はとりあえず考えないでおく。

- ①この店は、店の雰囲気はともかく、料理の味は最高だ。
- ②外ではともかく、家の中でたばこを吸うのはやめて。
- ③受験するかどうかはともかく、願書だけはもらっておこう。
- ④アラビア語を習いたい。読むのはともかくとして、簡単な会話はできるようになりたい。

名 (+助詞) + はともかく(として)

普通形現在(ナ形)だ-な・名だ-な) + の + はともかく(として)

⚠ 話者が、後のことに比べてそれほど重要ではないと思っていることを表す言葉につく。また、「(疑問詞)～か」にもつく。後には、「～」よりもっと強調したいことを言う文が来る。

### 5 ～はさておき

⇒ほかにもっと大切なことがあるので、～はとりあえず話題からはずす。

- ①飲み会をするなら、細かいことはさておき、まずは場所と時間を決めなくては。
- ②どんな家がいいかはさておき、どんな地域に引っ越したいかを考えよう。
- ③冗談はさておき、次のミーティングのテーマを決めておきたいと思います。

名 (+助詞) + はさておき

⚠ それまで話題になっていたことを表す言葉につくことが多い。また、「(疑問詞)～か」にもつく。後には、「～」より優先順位が高いこと、基本的なことを表す文が来る。

1

1 このスポーツクラブのデイトム会員は、昼間なら( )を問わず施設を利用することができます。

- a 水曜日、木曜日      b 週末      c 曜日

2 この仕事は( )を問わず、だれでもできます。

- a 給料      b 経験の有無      c 未成年

3 このスポーツは年齢を問わず、( )。

- a だれでも楽しめます      b いつでも楽しめます      c どこでも楽しめます

4 わたしは季節を問わず、( )。

- a 特に冬山に登ることが好きだ。      b 山登りをすることが好きだ  
c どんな季節も好きだ

2

1 父は( )にかかわらず、日曜日ごとにゴルフを楽しんでいます。

- a 年齢      b 高齢      c 天候

2 ここにある商品は大きさにかかわらず、( )。

- a どれでも500円です      b 高いのも安いのもあります      c どれがいいですか

3 ( )にかかわりなく、年会費をお納めください。

- a 今度の旅行への不参加      b 今度の旅行への参加、不参加      c 今度の旅行への参加

3

1 あの人は( )のもかまわず、公園で服を着替えている。

- a 人が見ている      b あたりが暗い      c 人がいない

2 わたしが一人で仕事を片付けているのもかまわず、田中さんは先に( )。

- a 帰ってください      b 帰ってもいいですよ      c 帰ってしまった

3 雨が降っているのもかまわず、選手たちは( )。

- a 練習を続けている      b 練習を続けましょう      c 練習を続けろ

4 天候が良くないのもかまわず、( )。

- a ようこそおいでくださいました      b 彼は釣りに出かけていった  
c どうしても出かけなければならない

4

1 子供はともかく、( )。

- a 大人はちゃんとほかの人の話を聞くべきだ      b だれもが連休を楽しみにしている  
c みんな寝ている顔がかわいい

2 日本語を勉強するなら、漢字はともかく、ひらがなは( )。

- a 日本で作られた字です      b 48字だけです  
c 早く覚えたほうがいいです

3 ( )はともかくとして、会長の考えは筋が通っていると思う。

- a 賛成するかどうか      b 賛成できないか      c 賛成できない

4 日本の夏は、暑いのはともかく、( )。

- a わたしの国ほどではない      b 湿度が高いので嫌だ      c クーラーがあればいい

5 優勝できるかどうかはともかく、( )。

- a 精いっぱい頑張ろう      b あまり気にしないほうがいい      c 今はとても緊張している

5

1 ( )はさておき、値段の安さが気に入った。

- a 品質      b いい品質      c 悪い品質

2 スポーツ大会のプログラムはさておき、( )。

- a 日程を決めよう      b 準備はすべて整った      c わたしも参加したい

3 料理の注文はさておき、( )。

- a わたしたちはたくさん飲んだ      b まず乾杯しましょう      c まず何が食べたいですか

1~5

1 山田君は分野( )、いろいろな本を読んでいる。

- a を問わず      b もかまわず      c はさておき

2 子供は服が汚れるの( )、泥遊びを続けている。

- a を問わず      b もかまわず      c はともかく

3 お酒を飲むか飲まないか( )、新年会の会費は全員7,000円です。

- a もかまわず      b はさておき      c にかかわらず

4 試合の勝ち負け( )、自分が大きな失敗をしなかったことはうれしい。

- a にかかわらず      b はともかく      c もかまわず

5 わたしのこと( )、あなたは今、一番大切な人のことを考えるべきです。

- a もかまわず      b を問わず      c はさておき

## 12 課 つよ ひてい つよ ひてい 強く否定する・強く否定しない

【復習】 ・ その案には絶対賛成できない。

- ・ リーさんが今、日本にいるはずがない。先週帰国したんだから。
- ・ 今から頑張れば締め切りまでに完成できないことはない。

### 1 ~わけがない

⇒絶対～ない・～とは考えられない。

- ①この仕事を今日中に全部ですか。わたし一人でできるわけがありませんよ。
- ②田中先生の試験がそんなに簡単なわけがない。厳しいことで有名な先生なのだ。
- ③この店は元一流ホテルのシェフさんが開いたんだ。料理がおいしくないわけがない。

普通形 (ナ形) だ - な / - である・ (名) だ - の / - である + わけがない

⚠ 話者が絶対そうではないと確信しているときの言い方。

### 2 ~どころではない・~どころか

→ 18 課 - (5)

⇒～の程度ではなく、実際はそれとは大違いだ。

- ①せきが出るので風邪かなと思ってたが、ただの風邪どころではなく、肺炎だった。
- ②休日なのでちょっとは道が込むだろうと思っていたが、ちょっとどころではなかった。
- ③マナーが悪い人をちょっと注意したら、謝るどころか、逆にわたしにどなった。
- ④こんな下手なチームでは、何度試合をしても一度も勝てないどころか、1点も入れられないだろう。

名・普通形 (ナ形) だ - (な) / - である・ (名) だ - である + どころではない・どころか

⚠ 「～どころか」の前後には程度が大きく違うことや反対のことが来る。前件よりも悪い状況を言うことが多い。

### 3 ~ものか

→ 24 課 - (6)

⇒絶対～ない。 (話し言葉)

- ①山田が時間どおりに来るものか。あいつはいつも遅刻なんだから。
- ②駅から歩いて40分。バスもない。こんな不便な所に住めるものか。
- ③あの人が正直なもんか。うそばかり言う人だ。
- ④わたしが努力家なもんですか。こつこつと努力するのは苦手なんですよ。

普通形 (ナ形) だ - な・ (名) だ - な + ものか



⚠ 少し感情的に強く否定する文。「～もんか」はさらにくだけた言い方。女性はふつう「～ものですか」「～もんですか」を使う。

### 4 ~わけではない・~というわけではない

⇒全部～とは言えない・特に～ということではない。

- ①携帯電話を持っていたても、いつでも電話に出られるわけではない。
- ②A「どうしたの? 怒っているの?」  
B「怒っているわけじゃないけど……あなたの気持ち、このごろよくわからない。」
- ③親の気持ちもわからないわけではないが、自分の進路は自分で決めたい。
- ④その日は絶対に無理というわけではありませんが、できれば別の日にしてもらえるとありがたいです。

普通形 (ナ形) だ - な / - である・ (名) だ - の / - な / - である + わけではない

普通形 (ナ形) (だ)・ (名) (だ) + というわけではない

⚠ 部分的に否定する場合は、「全部」という意味の言葉 (いつも・だれでも・どこでもなど) や「必ずしも」を一緒に使うことが多い。

### 5 ~というものではない・~というものでもない

⇒ある条件が整えば必ず～ということになるとは言えない。

- ①医師の仕事は資格をとればできるというものではない。常に最新の治療法を研究する姿勢がなければいけない。
- ②自由だからといって、何をしてもいいというものではありません。
- ③練習問題は一度やれば終わりだというものではない。間違ったところをよく復習することが大切だ。
- ④努力すれば必ず成功するというものでもない。チャンスも必要だ。

普通形 (ナ形) (だ)・ (名) (だ) + というものではない・~というものでもない

⚠ 具体的な事実ではなく、物事の本質についての話者の主張・感想を言う文。条件を表す言い方 (～ばなど) や「～からといって」を一緒に使うことが多い。「～というものでもない」の方が少し柔らかい言い方。



## 1

- 1 うちの母が毎日( )わけがない。三つも仕事を抱えているのだ。  
 a 暇<sup>ひま</sup> b 暇だ c 暇な
- 2 あれ? 西本さんはまだ? 大事な約束<sup>やくそく</sup>があるから( )わけがないんだけど。  
 a 来る b 来ない c わからない
- 3 あの人が事故<sup>じこ</sup>を起こす( )。とても注意<sup>ちゅうい</sup>深い人なんだから。  
 a わけがない b わけではない c というわけではない
- 4 5時に( )わけがないでしょう。仕事がこんなにたまっているんです。  
 a 帰れる b 帰れそうな c 帰れない

## 2

- 1 わたしの家の近くは( )どころか、うるさくて眠<sup>ね</sup>れないこともあるんですよ。  
 a 静<sup>しず</sup>かの b 静かだ c 静かな
- 2 A「バーゲンどうだった? 少しは買いたい物があつた?」  
 B「少しどころじゃないよ。( )。」  
 a あまりなかったよ b すごくたくさんあつたよ c まあまあだつたよ
- 3 弟のアパートにはエアコンどころか( )。  
 a 扇風機<sup>せんぷうき</sup>もない b テレビはある c 車がない
- 4 わたしは外国旅行どころか( )  
 a 国内旅行には何度も行った b 国内旅行もめったにできない  
 c 国内旅行に行ってみた

## 3

- 1 こんなきついアルバイト、ひろしが( )もんか。  
 a しない b できる c 辞<sup>や</sup>める
- 2 A「あしたからフランスですか。いいなあ。」  
 B「何かいいもんですか。( )。」  
 a 毎日仕事でハードスケジュールですよ b いいところがあったら教えてください  
 c お土産を買ってきますよ

## 4

- 1 わたしは( )というわけではありませんよ。今日はたまたま休みなのです。  
 a 今、暇<sup>ひま</sup>だ b いつも忙<sup>いそ</sup>しい c いつも暇だ
- 2 両親<sup>りょうしん</sup>には僕の気持ち<sup>ぼく</sup>を丁寧<sup>ていねい</sup>に説明したが、説明したからといって( )わけではない。  
 a わからない b わかってもらえる c わかってもらえない
- 3 実際に( )わけではないが、女優<sup>じゆうゆう</sup>の松井あやこは優<sup>やさ</sup>しい人だと思う。  
 a 会った b 会っていない c 知らない
- 4 生物<sup>せいぶつ</sup>の先生が生物のことを( )わけではない。  
 a 知っている b 何でも知っている c 何も知らない

## 5

- 1 ( )というものではない。品質<sup>ひんしつ</sup>が問題だ。  
 a 安ければいい b 安いといい c 安くてもいい
- 2 便利<sup>べんり</sup>なものなら( )というものでもない。  
 a たぶん売れるだろう b 売れるかもしれない c 必ず<sup>かならず</sup>売れる
- 3 責任<sup>せきにん</sup>をとって( )というものではない。それでは何も解決<sup>かいけつ</sup>しない。  
 a 辞<sup>や</sup>めればそれですむ b 辞めなくてもすむ c 辞めたほうがいい
- 4 タクシーで行けば( )というものではない。  
 a 20分かかる b 早く着く c 1,500円必要<sup>ひつよう</sup>だ

## 1~5

- 1 何でもお金で買える( )。お金では買えないものもある。  
 a ところではない b ものではない c わけではない
- 2 国に何度も電話をかけたので、今月の電話代は2万円ぐらいかかるとは思っていたが、2万円( )。5万円もかかった。  
 a ところではなかった b かかるもんか c というものでもなかった
- 3 わたしは、納豆<sup>なっとう</sup>は嫌<sup>きら</sup>いな( )のですが、めったに食べません。  
 a わけがない b わけではない c ところではない
- 4 携帯電話<sup>けいたい</sup>は便利<sup>べんり</sup>だが、いつでも好きな時に使<sup>つか</sup>っていい( )。マナーが必要<sup>ひつよう</sup>だ。  
 a ところではない b というものではない c ものですか
- 5 大きい地震<sup>じしん</sup>があつても、この家が倒<sup>たお</sup>れたりする( )。絶対大丈夫<sup>ぜったいだいじょうぶ</sup>だよ!  
 a もんか b ところではない c わけではない

# 13 課 ~ (話題) は

- 〔復習〕 ・昼ご飯はいつも食堂で食べますが、晩ご飯はうちで自分で作ります。  
・「すずめの涙ほど」というのは、とても少ないという意味である。

## 1 ~とは

⇒~という言葉の説明・定義する。〔硬い言い方〕

- ①「校正」とはどういう意味ですか。  
②「増悪」とは医学用語で、症状がもっと悪くなることである。  
③人生とは本人が主役のドラマみたいなものだ。

🔗 名 +とは

- ⚠ 「~というの」の硬い言い方。後には、その言葉の意味や本質を説明する文(~だ・~である・~という意味である・~のことであるなど)が来る。

## 2 ~といえば

→13課-〔3〕

A⇒話題に出てきた~という言葉を取り上げ、それに関連のある別の話に導く。

- ①このコーヒー、ハワイのお土産ですか。ハワイといえば、さち子さんが来月ハワイで結婚式をするんだそうですよ。

- ②A「高速道路の料金が安くなるみたいです。」

B「そのようですね。安くなるといえば、飛行機のチケットが安く買えそうなので、来月旅行しようと思っているんです。」

🔗 取る上げる言葉 +といえば

- ⚠ 相手の言葉や自分の話、思い出したことなどから取り上げた言葉に直接つく。

B⇒~ということを一応認めておいて、その後で本当に言いたいことを言う。

- ③今のアパート、駅から遠いので不便といえば不便ですが、静かです。  
④松本さんのうちのお嬢さん、かわいいといえばかわいいけど、ちょっとわがままね。

🔗 普通形(ナ形)(だ)・名(だ) +といえば

- ⚠ 前後に同じ言葉を繰り返す、その後、「~が・~けれど」などをつける。

## 3 ~という・~といえば・~といったら

→13課-〔2〕、13課-〔5〕

⇒~という言葉からすぐに思いつくことを言う。

- ①これ、うちの畑でとれたトマトです。畑という広い土地を想像するでしょうが、うちの畑は畳2枚ぐらいの狭さなんです。

- ②オーストラリアといえば、すぐにコアラとかカンガルーを思い浮かべる。

- ③くじらっていったら、思いつくことは何でしょうか。

- ④A「今度のパーティー、トップでやろうと思っっているんですが……。」

B「トップっていうと、去年オープンしたイタリアンレストランのことですよ。」

- ⑤A「わたし、今日でこの仕事を辞めるんです。」

B「えっ。辞めるというと、もう来ないということですか。」

🔗 名・動・形 普通形 +という・~といえば・~といったら

- ⚠ 「~という」は④⑤のように、相手の言った言葉が自分の思っていることと同じかどうか確かめる用法もある。後には、確かめる言い方(~ね・~かなど)が来ることが多い。

## 4 ~ (のこと) となると

→15課-〔1〕

⇒~の話題・~に関連することに対しては、普通とは違う態度になることを強調する。

- ①佐藤さんは、好きな歌手のこととなると話が止まらない。

- ②弟は、車のこととなると急に専門家みたいになる。

- ③酒好きだった父は、酒となると人が変わったように元気になった。

🔗 名 + (のこと) となると

- ⚠ 後には、普通ではない態度に変わると意味の文が来る。

## 5 ~といったら

→13課-〔3〕

⇒~の程度が普通ではないということを強調する。

- ①締め切り前の仕事の忙しさといったら、君には想像もできないと思うよ。

- ②そのニュースを聞いたときの驚きといったら、しばらくは声も出ないほどだった。

- ③富士山の頂上から見た景色といったら、思い出だけで感動する。

- ④暗い山道を一人で歩いたときの怖さといったら……。

🔗 名 +といったら

- ⚠ 後には、普通ではない程度だという意味の文、驚きを表す文が来る。④のようにその文を省略することもある。

1

- 1 「QOL」とは生活の質という( )である。  
 a わけ b もの c 意味
- 2 「傾聴」とは耳を傾けて熱心に聞く( )。  
 a ということである b というものである c というのである
- 3 「帰化」とは希望してその国の国民になる( )。  
 a ことである b 意味である c のである
- 4 「おせち料理」とは( )。  
 a 使われている材料に意味がある b 日本で正月に食べるごちそうのことだ  
 c 母が毎年作ってくれたものだ

2

- 1 A「わたし、ピアノを習い始めたんです。楽しいですよ。」  
 B「そうですか。ピアノといえば、( )。」  
 a わたしはとても好きです b いい音ですね  
 c 田中君がピアニストと結婚するそうですよ
- 2 へー、新しいデジカメ買ったんですか。そうそう、( )っていえば、この間わたし、写真コンテストで賞をとったんですよ。  
 a 買った b カメラ c 賞
- 3 A「あのお宅の犬、よくほえるね。」  
 B「犬といえば、( )。」  
 a かわいいね b ワンワンって鳴くね  
 c うちの近くにペットショップができたよ
- 4 うちから学校まで( )けど、いい運動になるから、たいてい歩いていきます。  
 a 遠いといえば遠い b 遠いといえばそんなに遠くない  
 c 遠いといえばそんなに近くない

3

- 1 ばらの花といたら( )。  
 a 今、とてもきれいですね b 痛いといげのことを考えます c いつごろ咲きますか
- 2 ここに身分を証明するものが必要と書いてありますが、身分を証明するものというパスポートでも( )。  
 a いいでしょうか b いいです c いいですよ

4

- 1 中山さんは料理のこととなると( )。  
 a いろいろ知っている b お母さんを思い出すらしい c 急に熱心になる
- 2 兄はバイクとなると( )。  
 a いくらでもお金を使ってしまう b とても好きだ  
 c 毎日乗っている
- 3 母はお金のこととなると( )。  
 a 今、とても困っているらしい b とたんに顔が曇る c 関心がないみたいだ
- 4 中川さんは商売のこととなると( )。  
 a いい営業マンだ b 目の色が変わる c やる気がない

5

- 1 延長戦で負けたときの( )といたら、忘れようと思っても忘れられない。  
 a 悔しさ b 残念だ c 悲しい
- 2 学生時代初めて一人で外国旅行をした。( )といたら、今思い出してもおかしい。  
 a あの時の緊張 b あの時は緊張した c 緊張したあの時
- 3 一人暮らしを始めたころの寂しさといったら、( )。  
 a とても寂しかった b 言葉にならないくらいだった c 今は思い出せない
- 4 日本の夏の蒸し暑さといったら( )。  
 a わたしの国よりはいい b とても我慢できない c それほどでもない

1~5

- 1 ミカはケーキ( )、ケーキ屋さんみたいに詳しく説明を始める。  
 a とは b といえば c のこととなると
- 2 「氷点」( )液体が氷になる温度のことである。  
 a とは b となると c ということは
- 3 大勢の人の前で転んだときの恥ずかしさ( )、思い出したくもない。  
 a とは b という c といったら
- 4 A「もうすぐ桜が咲くね。」  
 B「桜( )、この間桜の木でできた箱を買ったんですよ。とても気に入っています。」  
 a といえば b というのは c という

# 14 課 ~けれど

- 〔復習〕 ・返すのはいつでもいいと言ったけど、返さなくていいとは言っていない。  
 ・せっかく富士山の近くまで行ったのに、天気が悪くてよく見えなかった。  
 ・忙しくて、メールの返事は必ず書きたい。

## 1 ~にもかかわらず

⇒~には影響されないで、あることをする。

- ①水道工事の人は悪天候にもかかわらず、作業を続けている。  
 ②中村先生はお忙しいにもかかわらず、快く僕のレポートをチェックしてくださった。  
 ③足を痛めたにもかかわらず、村田選手はマラソンコースを最後まで走った。

〔名〕・普通形 (ナ形) だ-である・〔名〕だ-である +にもかかわらず

⚠ 全体として、前の事実に影響されないことに対する驚き・意外感を表す。後には、話者の希望・意向を表す文や働きかけの文は来ない。

## 2 ~ものの・~とはいうものの

⇒~は事実なのだが、その事実から当然想像されることが起こらない。

- ①明日の天気です。関東地方は晴れるものの、風が強いため寒く感じられるでしょう。  
 ②高価な着物を買ったものの、着るチャンスがない。  
 ③不景気とはいうものの、人々の表情は明るい。  
 ④手術は成功したとはいうものの、まだ心配だ。

〔動・形〕普通形 (ナ形) だ-な/-である +ものの

〔名〕・普通形 (ナ形) (だ) +とはいうものの

⚠ 事実または確実性が高いことにつく。後には、想像されたとおりではない・まだ問題がある、という意味の文が来る。働きかけの文は来ない。

## 3 ~ながら(も)

⇒~という状態から予想されることが違う・「~けれども」と前置きする。

- ①毎日この道を通っているながら、ここにこんなすてきな店があるとは気がつかなかった。  
 ②狭いながらも庭があるので、わたしは花を育てて楽しんでいます。  
 ③あの子は子供ながら、社会の動きをよく知っていますね。

〔動〕主手・イ形 い・ナ形 /-であり・名 /-であり +ながら(も)



⚠ 状態を表す言葉につくことが多い。前後の主語は同じ。③はマイナスの状態を認めて前置きとしていう使い方。マイナス評価の言葉(小さい・わずかなど)につく。

## 4 ~つつ(も)

→2課-〔6〕

⇒~という心の動きとは、行動が違っている。

- ①早く返事を書かなければと気にしつつ、まだ書いていない。  
 ②危険だと知りつつ、山道を登り続けた。  
 ③体に良くないと思いつつも、毎日インスタント食品ばかり食べています。

〔動〕主手 +つつ(も)

⚠ 心の動きや言語活動に関係する動詞(思う・知る・言うなど)につく。後には、話者の推量・希望・意向などを表す文や働きかけの文は来ない。前後の文の主語は同じ。

## 5 ~といっても

⇒実際は~ということから想像されるイメージとは違っている。

- ①わたしは今おばの家に住んでいる。おばといっても母のきょうだいではなく、祖母の妹にあたる人だ。  
 ②料理ができるといっても、わたしが作れるのは簡単なものだけです。  
 ③今もわたしの仕事はきつい。でも、きついといっても、前の会社にいたときほどではない。

〔名〕・普通形 +といっても

⚠ 後には、「~」からイメージされることが違うという意味の文が来る。

## 6 ~からといって

⇒ただ~という理由だけでは、その理由から普通に予想されることは成立しない。

- ①連休だからといって、デパートに勤めているわたしたちは休めるわけではない。  
 ②好きじゃないからといって、食べ物をこんなにたくさん残してはいけませんよ。  
 ③忙しいからといって、睡眠をちゃんととらないと、体を壊しますよ。

〔普通形〕 +からといって

⚠ 「~だから当然...だ」という文を否定する言い方。後には、部分否定の表現(~とは限らない・~わけではない・~とはいえないなど)が来ることが多い。



1

- 1 彼は母親が( )にもかかわらず、毎日遊び歩いている。  
 a 入院 b 入院中だ c 入院中である
- 2 「うるさい」と注意されたにもかかわらず、みんな( )。  
 a おしゃべりをやめない b 黙っている c しばらく静かにした
- 3 このような大雨にもかかわらず、( )。  
 a 皆さん、集まってください b みんなで集まりましょう  
 c ようこそお集まりくださいました

2

- 1 兄はいい会社に( )ものの、仕事にはあまり熱心ではない。  
 a 就職する b 就職した c 就職
- 2 カンさんの気持ちは( )ものの、彼の言うとおりににはしたくない。  
 a 理解できない b 理解できなかった c 理解できた
- 3 今度の旅行、参加申し込みをしたものの、( )。  
 a 行くかどうかまだ迷っている b 行かないことにしよう  
 c キャンセルをお願いします

3

- 1 海の近くに生まれながら、わたしは( )。  
 a 魚が好きだ b 魚が好きではない c 魚とともに生きてきた
- 2 彼女は小さい子供が3人もいながら、( )。  
 a 夜遅くまで外で働いている b 子供を大切に育てている c いつも子供と一緒にだ
- 3 大雨が( )、まり子は自転車で出かけた。  
 a 降りながら b 降るとわかっていながら c 降りそうながら

4

- 1 つまらない番組だと思いつつ、( )。  
 a 最後まで見てしまった b 途中で見るのをやめた  
 c いい番組はほかになかった
- 2 彼はすべてを知りつつ、( )。  
 a だれも彼に本当のことを聞こうとしなかった b だれにも本当のことを話そうとしなかった  
 c みんなは何も知らなかった

- 3 悪いと知りつつカンニングを( )。

a してしまった b するな c してみよう

5

- 1 夏休みといっても、( )。  
 a 1か月も休める b 休めるのは2日しかない  
 c やりたいことがいろいろある
- 2 年をとっているといっても、父は( )。  
 a もう90歳だ b 定年退職になった c まだとても元気だ
- 3 彼と仲がいいといっても、( )。  
 a 結婚は考えていない b 結婚を考えている c よくいろいろなことを話す
- 4 ( )といっても、前に何回か会ったことがあるだけです。  
 a 彼女とは親しくない b 彼女を知らない c 彼女を知っている

6

- 1 子供だからといって、( )だめだ。  
 a 甘やかしては b もっと優しくしなければ c 大人と同じに扱っては
- 2 成績がいいからといって、( )。  
 a 就職は心配ない b 就職ができない c 就職ができるとは限らない
- 3 何をしても自由だからといって、人に迷惑を( )。  
 a かけないつもりだ b かけなかった c かけてはいけない

1~6

- 1 父は会社を経営しています。会社( )社員は6人だけです。  
 a にもかかわらず b といっても c だからといって
- 2 あの人には事実を( )、わたしには何も言わなかった。  
 a 知っていながら b 知っているといっても c 知っているからといって
- 3 いつかスイスに行ってみたいと( )、なかなか行くチャンスがない。  
 a 思うといっても b 思いつつ c 思うからといって
- 4 工事費が高い( )、この施設はもう3回も建て直しをしている。  
 a にもかかわらず b といっても c ながら
- 5 春が( )、まだ寒い日が続く。  
 a 来たからといって b 来ながら c 来たとはいふものの

# 15 課 もしそうなら・たとえそうでも

- 〔復習〕 ・もし事故を起こしたらどうするんですか。  
 ・ヨーロッパへ行くなら秋がいいですよ。  
 ・今から走っていても間に合わないでしょう。

## 1 ~としたら・~とすれば・~とすると・~となったら・~となれば・~となると →13課-〔4〕

⇒~と仮定した場合・~ということになった場合、そうする・そうなる。

- ①無人島に何か一つだけ持っていけるとしたら、何を持っていきたいですか。  
 ②もし、あの飛行機に乗っていたとしたら、僕はもうこの世にいなかった。  
 ③彼が犯人ではないとすると、どこかに本当の犯人がいるはずだ。  
 ④税金が上がるとなれば、国民の生活はますます大変になるだろう。  
 ⑤引っ越すとなると、かなりのお金がかかる。大丈夫かなあ。

普通形 +としたら・とすれば・とすると

〔名〕・普通形 +となったら・となれば・となると

- ⚠ 「~としたら・~とすれば・~とすると」は仮定の意味が強い。「~となったら・~となれば・~となると」は、実現する可能性があることにつき、それが実現した場合を考えている。どちらも後には話者の判断などを表す文が来る。「~とすると・~となると」の後には、話者の希望・意向を表す文、働きかけの文は来ない。

## 2 ~ものなら

⇒もし~できるなら、そうしたい・そうしてほしい。

- ①戻れるものなら20年前のわたしに戻って人生をやり直したい。  
 ②あの日の出来事を忘れられるものなら忘れたいのに……。  
 ③やれるものならやってみろ。

動 辞書形 +ものなら

- ⚠ 無理そうなことを仮定して言う。前には、可能の意味を表す動詞が来る。後には、話者の希望や期待を表す文が来る。③のように相手を刺激する言い方の例もある。

## 3 ~(よ)うものなら

⇒もし~たら、大変なことになる。

- ①わたしはアレルギー体質なので、合わない食品を食べようものなら、体のあちこちがかゆくなる。

- ②山道は危ない。ちょっと足を踏み外そうものなら、大けがをするだろう。

- ③車の運転中は、一瞬でもよそ見をしようものなら、事故を起こすぞ。

動 う・よう形 +ものなら

- ⚠ 後には、「きっと大変なことになる」という意味の推量を表す文が来る。

## 4 ~ないことには

⇒~なければ、あることが実現しない。

- ①一度会ってみたいことには、仕事を任せられる人かどうか分からない。  
 ②お金がないことには、この計画は進められない。  
 ③足がもっと丈夫でないことには、あの山に登るのは無理だろう。

動 ない形・イ形 くない・ナ形 -でない・名 -でない +ことには

- ⚠ 後には、否定的な意味の文が来る。

## 5 ~を抜きにしては

⇒~がなければ・~を考えに入れない状態では、あることが実現しない。

- ①インターネットとメールを抜きにしては、現代社会は成り立たないと言ってもいい。  
 ②田中先生の好意的なご指導を抜きにしては、この勉強会は続けられないだろう。  
 ③ボランティアの人たちの助けを抜きにしては、外国人の受け入れ計画は無理だと思う。

名 +を抜きにしては

- ⚠ 話者が高く評価するものを表す言葉につく。後には、実現しないという意味の文が来る。

## 6 ~としても・~にしても・~にしろ・~にせよ

→10課-〔3〕、19課-〔6〕

⇒たとえ~ということが事実でも、話者の気持ちはそれに影響されない。

- ①親元を離れるとしても、できるだけ親の近くに住む方がいい。  
 ②準備時間が短かったにしても、もう少し立派な報告書を書いてほしかった。  
 ③たとえ悪い結果にしろ、できることは全部やってきたのだから後悔はしない。  
 ④何をするにせよ、心を込めて取り組みたい。

普通形 +としても

〔名〕・普通形〔ナ形〕-である・〔名〕-である +にしても・にしろ・にせよ

- ⚠ 前に来る文は「~としても」は仮定のこと、「~にしても・~にしろ・~にせよ」は仮定のことで事実でも良い。疑問詞を使う例も多い。後には、主に話者の評価・判断・感想を表す文が来る。

1

- 1 もし彼があの風邪薬を( )としたら、今ごろは眠くなっているはずだ。  
 a 飲む b 飲んだ c 飲もう
- 2 課長、海外出張となれば、( )。  
 a 準備が大変ですね b 連れていってください c お手伝いしましょうか
- 3 もし、林君が本当にそんなことを言ったのだとすると、( )。  
 a 彼の精神状態が心配だ b 彼に本当かどうか確かめてほしい  
 c 彼とよく話してみるつもりだ
- 4 この計画を実行するとすれば、( )。  
 a ぜひ手伝ってください b 貯金を全部おろそう  
 c いくらぐらいかかりますか
- 5 早く卒業したいと思っているが、本当に卒業する( )寂しさを感じるだろう。  
 a とすれば b としたら c となったら

2

- 1 ( )ものなら月の世界へ行ってみよう。  
 a 行ける b 行く c 行こう
- 2 マンションで犬が飼えるものなら( )。  
 a 僕が世話をするよ b 僕は飼いたいよ c うれしいな
- 3 100歳まで生きられるものなら( )。  
 a ぜひ生きてみたい b もっと健康に気をつけよう  
 c 市長からお祝いがもらえる

3

- 1 今回も試験に失敗しようものなら、( )。  
 a 来年また受験しよう b 来年は必ず合格すると思う c 人生真つ暗だ
- 2 あの人と一緒にお酒を飲もうものなら、( )よ。  
 a 楽しいです b 朝まで帰してくれませんか c やめたほうがいいです
- 3 会長に意見を言おうものなら、( )。  
 a よく聞いてくれる b 内容を整理しておいたほうがいい c どちらか

4

- 1 部屋がもっとと広くないことには、( )。  
 a 掃除が楽だ b 家賃も安いはずだ c 30人の会議には使えない



- 2 雪がもっとと降らないことには、( )。  
 a わたしはありがたい b スキー場はオープンできない c スケート場の客が増える
- 3 かぎがないことには、( )。  
 a 管理人から借りればよい b どうすればいいだろうか c 部屋には入れない

5

- 1 ( )を抜きにしては、この町の活気は取り戻せないだろう。  
 a 自然災害 b 観光事業の収入 c 土地の値上がり
- 2 中山選手の活躍を抜きにしては、( )。  
 a 勝利は難しいだろう b みんな困る  
 c きっと負けてしまうだろう
- 3 周りの人たちの援助を抜きにしては、( )。  
 a 彼は不幸だっただろう b 彼はもっと自由だったろう c 今の彼はいなかったろう

6

- 1 ( )にしても、今年の夏は暑かった。  
 a 昨年ほどではない b 昨年よりひどい c 今までで最高だった
- 2 できないことではないにせよ、彼の当選は( )。  
 a 不可能だ b 可能性が高い c かなり難しいと思う

1~6

- 1 わざとではない( )、大事なものを壊されたんですから怒るのは当たり前です。  
 a とすれば b としたら c にしても
- 2 この会社に入っていなかった( )、今ごろは何をしていただろうか。  
 a としたら b となると c にせよ
- 3 いい小説を書いて、将来は( )文学賞をとってみたい。  
 a とれるにせよ b とれるものなら c とうとうものなら
- 4 心身ともに健康でない( )、責任がある仕事はできない。  
 a ことには b ものなら c にしろ
- 5 大きい地震が( )、この家はたちまち壊れてしまうだろう。  
 a 起こらないことには b 起こるものなら c 起こるとなったら
- 6 ( )、商品は売れないのである。  
 a サービスがないにせよ b サービスがないものなら c サービスを抜きにしては

つぎ ぶん 次の文の( )に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

1 たとえ何か理由がある( ), 彼女があんな態度をとれば悪く受け取られるだろう。

- 1 にすると 2 としたら  
3 として 4 にせよ

2 レポートの内容( ), 締め切りに間に合って良かった。

- 1 を問わず 2 はともかく  
3 を抜きにして 4 にかかわりなく

3 今日は暖かいという予報だったが、暖かくなる( ), 雪まで降ってきた。

- 1 ばかりで 2 ばかりか  
3 どころか 4 ところが

4 専門的なこと( ), この絵が素晴らしいことはわたしにもわかる。

- 1 もかまわず 2 はさておき  
3 に基づいて 4 のもとで

5 台風が( ), 祭りは続けられている。

- 1 近づいているにもかかわらず 2 近づいているといっても  
3 近づきながらも 4 近づきつつ

6 この会社では、年齢( )リーダーになるチャンスが皆に平等に与えられている。

- 1 に沿って 2 にしたがって  
3 にもかかわらず 4 にかかわらず

7 手術を( )早いほうがいいと医者に言われた。

- 1 しょうものなら 2 するものなら  
3 するとしたら 4 しようとしたら

8 山田さんは趣味の映画のこと( )ご飯を食べるのも忘れてしまうほどだ。

- 1 はさておき 2 はともかく  
3 とすると 4 となると

9 母が病気という知らせをもらった。今すぐ国へ( )そうしたい。

- 1 帰れるものなら 2 帰れないことには  
3 帰ろうものなら 4 帰れないことでは

10 わたしは10年も中国で( ), 中国語がほとんど話せない。

- 1 暮らしたにしても 2 暮らしたからといって  
3 暮らしていながら 4 暮らしてこのかた

11 駅から会場まで( )歩けるけど、40分はかかるよ。タクシーで行こうよ。

- 1 歩けるというと 2 歩くというと  
3 歩けるといえば 4 歩くといえば

12 景気は徐々に( ), 就職状況には改善が見られない。

- 1 回復するばかりだといって 2 回復しつつあるとはいふものの  
3 回復しつつあるといふ 4 回復するばかりだとはいふものの

13 この絵本は( )が、大人の読者が多い。

- 1 大人向けというわけではない 2 大人向けということではない  
3 大人に向けるわけではない 4 大人に向けることではない

14 「デジカメ」とは「デジタルカメラ」( )。

- 1 の省略である 2 を省略するのだ  
3 の省略というものだ 4 を省略することだ

15 あの人が( )。遊んでばかりですよ。

- 1 まじめなことですか 2 まじめなものですか  
3 まじめなはずですか 4 まじめというものですか